

様式第3(第7条関係)

受理年月日	令和2年7月16日
受理番号	経722号
備考	

変更届出書

令和2年7月16日

石川県知事 殿

株式会社バローホールディングス
代表取締役 田代 正美
岐阜県恵那市大井町180番地の1

大規模小売店舗立地法第6条第2項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

名称 ウエルシア野々市横宮店
所在地 石川県野々市市横宮33-1 外7筆

2 変更しようとする事項

(1) 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

① 駐輪場の位置及び収容台数

<変更前>

位置	収容台数
①駐輪場 (別添 図面番号 P-4 建物配置図(変更前))	30台
②駐輪場 (別添 図面番号 P-4 建物配置図(変更前))	32台
合計	62台

<変更後>

位置	収容台数
①駐輪場 (別添 図面番号 P-5 建物配置図(変更後))	32台
②駐輪場 (別添 図面番号 P-5 建物配置図(変更後))	20台
③駐輪場 (別添 図面番号 P-5 建物配置図(変更後))	10台
合計	62台



②荷さばき施設の位置及び面積

<変更前>

位置	面積
A 荷さばき施設 (別添 図面番号 P-4 建物配置図(変更前))	108 m ²
B 荷さばき施設 (別添 図面番号 P-4 建物配置図(変更前))	36 m ²
C 荷さばき施設 (別添 図面番号 P-4 建物配置図(変更前))	60 m ²
合計	204 m ²

<変更後>

位置	面積
A 荷さばき施設 (別添 図面番号 P-5 建物配置図(変更後))	169 m ²
B 荷さばき施設 (別添 図面番号 P-5 建物配置図(変更後))	35 m ²
合計	204 m ²

③廃棄物等の保管施設の位置及び容量

<変更前>

位置	容積
A 廃棄物等保管庫 (別添 図面番号 P-4 建物配置図(変更前))	11.40 m ³
B 廃棄物等保管庫 (別添 図面番号 P-4 建物配置図(変更前))	9.30 m ³
C 廃棄物等保管庫 (別添 図面番号 P-4 建物配置図(変更前))	16.20 m ³
合計	37 m ³

※小数点以下四捨五入

<変更後>

位置	容積
A 廃棄物等保管庫 (別添 図面番号 P-6 1階平面図)	18.00 m ³
B 廃棄物等保管庫 (別添 図面番号 P-6 1階平面図)	20.00 m ³
合計	38 m ³

※小数点以下四捨五入

(2)大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

①小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

<変更前>

氏名又は名称	開店時刻	閉店時刻
株式会社バロー	午前9時00分	午後9時30分
未定(書籍)	午前9時00分	午後9時30分
株式会社篤誠	午前9時00分	午後9時30分

<変更後>

氏名又は名称	開店時刻	閉店時刻
ウエルシア薬局株式会社	24時間	
未定	午前9時00分	午後9時30分

②来客が駐車場を利用することができる時間帯

<変更前>

駐車場 No.	駐車可能時間帯
①駐車場	午前 8 時 30 分～午後 10 時 00 分

<変更後>

駐車場 No.	駐車可能時間帯
①駐車場	24 時間

③駐車場の自動車の出入口の数及び位置

<変更前>

駐車場 No.	出入口の数	位置
①駐車場	5 箇所	ア入口、イ出入口、ウ出入口、エ出入口、オ出入口

<変更後>

駐車場 No.	出入口の数	位置
①駐車場	4 箇所	ア入口、イ出入口、ウ出入口、エ出入口

④荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

<変更前>

荷さばき施設 No.	荷さばき可能時間帯
A 荷さばき施設	午前 6 時～午後 10 時
B 荷さばき施設	午前 6 時～午後 10 時
C 荷さばき施設	午前 1 時～午前 4 時

<変更後>

荷さばき施設 No.	荷さばき可能時間帯
A 荷さばき施設	午前 6 時～午後 10 時
B 荷さばき施設	午後 10 時～翌午前 6 時

3 変更する年月日

令和 2 年 8 月 6 日

4 変更する理由

店舗入退店に伴い、施設の配置並びに運営方法に変更が生じるため。

大規模小売店舗立地法に基づく添付書類

1 主として販売する物品の種類【規則第4条第1項第2号】

小売業者名	主要販売品
ウエルシア薬局株式会社	医薬品・化粧品・日用品・一部食料品 他

2 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

【規則第4条第1項第3号】

図面番号 P-4 建物配置図(変更前)

図面番号 P-5 建物配置図(変更後)

図面番号 P-6 1階平面図

3 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項【規則第4条第1項第5号】

(1)平面駐車場の入庫処理能力

すべての出入口が自走式で発券ブース等なし。

(2)敷地内駐車待ちスペース

出入口の場所	駐車待ちスペースの有無	実際に用意する駐車待ちスペース	発券ブースの有無	必要な駐車待ちスペース	
				長さ	算出根拠
ア入口(別添 図面番号 P-5)	無	—	無	—	発券ブースはなく、敷地内で余裕のある通路を確保しているため、来客車両の渋滞発生はないと考えられる。
イ出入口(別添 図面番号 P-5)	無	—	無	—	
ウ出入口(別添 図面番号 P-5)	無	—	無	—	
エ出入口(別添 図面番号 P-5)	無	—	無	—	

4 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法【規則第4条第1項第6号】

(1)周辺見取図に来客の自動車の案内経路及び経路を来店者に知らせる方法を表示した図面

別添 図面番号 P-3 周辺見取図 参照

(2)その他配慮事項

場内看板による誘導の他に、チラシによる案内経路の周知を行う。

5 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯

【規則第4条第1項第7号】

<A 荷さばき施設>

	計	搬入台数(台)	
		トラック 4t車	
8 時台	2	2	
合計(台)	2	2	
平均処理時間(分)		15分	

<B 荷さばき施設>

	計	搬入台数(台)	
		トラック 4t車	
0 時台	1	1	
合計(台)	1	1	
平均処理時間(分)		15分	

6 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面【規則第4条第1項第8号】

遮音壁の有無	遮音壁の高さ	遮音壁の位置
有	2.5m	図面番号 P-7 参照

7 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面【規則第4条第1項第9号】

項目	設置の有無	稼働時間帯	位置 他
空調室外機	有	24 時間 (一部 8 時 30 分～21 時 30 分)	別添 【図面番号 P-7 建物配置図(騒音)】 「騒音予測結果報告書【設備機器一覧】」
送風機(換気扇)	有		
冷凍機室外機	有		

8 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠【規則第4条第1項第10号】

(1) 環境基準

予測点	用途地域	地域の類型	環境基準 昼間(6時～22時)	環境基準 夜間(22時～翌6時)
A、B、C、D、E	近隣商業地域	C 類型	60dB 以下	50dB 以下

(2) 昼間の等価騒音レベル

予測点	A	B	C	D	E
基準値(dB)	60dB 以下				
予測値(dB) GL= 1.2m	42.5	38.3	32.8	46.2	42.4
予測値(dB) GL= 4.7m	42.4	38.3	51.6	45.9	42.2
予測値(dB) GL= 7.7m	-	-	51.3	-	42.0
予測値(dB) GL=10.7m	-	-	-	-	42.0

(3) 夜間の等価騒音レベル

予測点	A	B	C	D	E
基準値(dB)	50dB 以下				
予測値(dB) GL= 1.2m	43.7	39.6	31.9	45.3	43.7
予測値(dB) GL= 4.7m	43.7	39.6	47.3	45.0	43.5
予測値(dB) GL= 7.7m	-	-	47.4	-	43.2
予測値(dB) GL=10.7m	-	-	-	-	43.1

各予測点における等価騒音レベルは、環境基準を下回る。

尚、開店後において周辺住民の方から苦情等が寄せられた場合には、話し合いを持ち、誠意ある対応を行う。

各騒音データ等詳細については、別添【騒音予測結果報告書】参照

9 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあつては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠【規則第4条第1項第11号】

(1) 敷地境界線上における騒音レベル最大値

① 規制基準値

予測点	用途地域	区域	規制基準 夜間(22時～翌6時)
a、b、c、d、e、f	近隣商業地域	第3種区域	50dB 以下

② 各予測点における騒音の発生源ごとの騒音レベル最大値

< 予測点 a >

予測点	設備機器騒音	荷さばき作業音	来客車両走行音	搬入車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下			
予測値(dB) GL= 1.2m	28.0	47.2	74.4	85.6
予測値(dB) GL= 4.7m	28.0	46.9	59.9	71.1

< 予測点 b >

予測点	設備機器騒音	荷さばき作業音	来客車両走行音	搬入車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下			
予測値(dB) GL= 1.2m	8.0	35.9	53.9	55.3
予測値(dB) GL= 4.7m	9.5	35.9	53.0	55.2

< 予測点 c >

予測点	設備機器騒音	荷さばき作業音	来客車両走行音	搬入車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下			
予測値(dB) GL= 1.2m	20.8	14.7	33.1	33.5
予測値(dB) GL= 4.7m	21.8	39.6	53.1	54.0
予測値(dB) GL= 7.7m	22.6	39.5	51.7	53.8

<予測点 d>

予測点	設備機器騒音	荷さばき作業音	来客車両走行音	搬入車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下			
予測値(dB) GL= 1.2m	28.5	32.9	74.1	46.3
予測値(dB) GL= 4.7m	28.5	32.8	59.9	46.3

<予測点 e>

予測点	設備機器騒音	荷さばき作業音	来客車両走行音	搬入車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下			
予測値(dB) GL= 1.2m	19.0	8.8	74.1	24.7
予測値(dB) GL= 4.7m	19.8	8.8	59.9	27.2
予測値(dB) GL= 7.7m	23.9	8.8	55.2	29.6
予測値(dB) GL= 10.7m	29.2	8.7	52.2	32.5

<予測点 f>

予測点	設備機器騒音	荷さばき作業音	来客車両走行音	搬入車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下			
予測値(dB) GL= 1.2m	40.2	10.0	47.5	24.9
予測値(dB) GL= 4.7m	40.4	10.0	47.3	27.2

予測点 a、b、c、d、e における来客車両走行音、並びに予測点 a、b、c における搬入車両走行音が規制基準値を上回る結果となった。

よって、以下において保全対象側予測点における予測を行う。

各騒音データ等詳細については、別添【騒音予測結果報告書】参照

(2) 保全対象側における騒音レベル最大値

① 規制基準値

予測点	用途地域	区域	規制基準 夜間(22時～翌6時)
a'、b'、c'、d'、e'	近隣商業地域	第3種区域	50dB 以下

② 各予測点における騒音の発生源ごとの騒音レベル最大値

<予測点 a'>

予測点	来客車両走行音	搬入車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下	
予測値(dB) GL= 1.2m	49.5	60.7
予測値(dB) GL= 4.7m	49.1	60.3

<予測点 b'>

予測点	来客車両走行音	搬入車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下	
予測値(dB) GL= 1.2m	40.3	48.3
予測値(dB) GL= 4.7m	40.3	48.2

<予測点 c' (予測点 c と同一点)>

予測点	来客車両走行音	搬入車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下	
予測値(dB) GL= 1.2m	33.1	33.5
予測値(dB) GL= 4.7m	53.1	54.0
予測値(dB) GL= 7.7m	51.7	53.8

<予測点 d' >

予測点	来客車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下
予測値(dB) GL= 1.2m	56.4
予測値(dB) GL= 4.7m	54.8

<予測点 e' >

予測点	来客車両走行音
基準値(dB)	60dB 以下
予測値(dB) GL= 1.2m	53.6
予測値(dB) GL= 4.7m	52.7
予測値(dB) GL= 7.7m	51.4
予測値(dB) GL= 10.7m	49.9

予測点 c'、d'、e' における来客車両走行音、並びに予測点 a'、c' における搬入車両走行音が規制基準値を上回る結果となった。

よって、以下において建物壁面における予測を行う。

各騒音データ等詳細については、別添【騒音予測結果報告書】参照

(3) 建物壁面における騒音レベル最大値

① 規制基準値

予測点	用途地域	区域	規制基準 夜間(22時～翌6時)
a"、c"、d"、e"	近隣商業地域	第3種区域	50dB 以下

② 各予測点における騒音の発生源ごとの騒音レベル最大値

<予測点 a" >

予測点	搬入車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下
予測値(dB) GL= 1.2m	58.8
予測値(dB) GL= 4.7m	58.5

<予測点 c">

予測点	来客車両走行音	搬入車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下	
予測値(dB) GL= 1.2m	34.8	35.5
予測値(dB) GL= 4.7m	49.3	46.2
予測値(dB) GL= 7.7m	48.8	53.1

<予測点 d">

予測点	来客車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下
予測値(dB) GL= 1.2m	49.7
予測値(dB) GL= 4.7m	49.3

<予測点 e">

予測点	来客車両走行音
基準値(dB)	50dB 以下
予測値(dB) GL= 1.2m	52.2
予測値(dB) GL= 4.7m	51.6
予測値(dB) GL= 7.7m	50.5
予測値(dB) GL= 10.7m	49.2

予測点 e"における来客車両走行音、並びに予測点 a"、c"における搬入車両走行音が規制基準値を上回る結果となった。よって、以下の騒音対策を実施し、騒音の低減に努める。

【来客車両走行音】

- ・駐車場内に徐行を促す旨の看板を設置し、来客車両に対し騒音抑制の働きかけを行う。
- ・駐車場東エリアでの車両走行が発生しないよう、22 時以降はウ、エ出入口を閉鎖する。

【搬入車両走行音】

- ・従前の店舗同様、夜間荷さばき施設を住宅から離れた店舗前面とするとともに、敷地内徐行を徹底する。
- ・搬入ドライバーに対し騒音抑制意識の働きかけを行う。

尚、開店後において周辺住民の方から苦情等が寄せられた場合は、速やかに対策を講じる。

各騒音データ等詳細については、別添【騒音予測結果報告書】参照

指針配慮事項

1 荷さばき施設の計画

(1) 荷さばき施設の面積・構造

荷さばき施設No.	同時作業の 可能な台数		待機スペースの 有無・広さ	防音等の対応
	車両の 大きさ	台数		
A 荷さばき施設	4t 車	1 台	無	荷さばき作業者に対する騒音抑制意識向上の働きかけ 荷さばき車両の不必要なアイドリング禁止の徹底
B 荷さばき施設	4t 車	1 台	無	

(2) 搬出入車両の出入口の数

荷さばき施設No.	専用出入口 の有無	搬出入車両の 出入口の数	対応等
A 荷さばき施設	無	1 箇所	敷地内徐行の徹底
B 荷さばき施設	無	1 箇所	搬入ドライバーに対する安全意識向上の働きかけ

2 経路の設定

来店者には看板・チラシ等による案内経路の周知を行う。

オープン時・繁忙時は混雑が予想されるため、安全性と交通流をスムーズにするため交通整理員を配置する。

3 その他の施設の配置及び運営方法に関する計画

(1) 歩行者の通行の利便の確保のための計画

項目	具体的な内容等
歩行者の通路確保のための対策	駐車場内に歩行者専用通路を設置し、車両との交錯を防ぐ。
夜間照明等の設置の有無	有:夜間における敷地内歩行者・自転車の通行のため照明を設置する。

(2) 廃棄物減量化及びリサイクルについての計画

廃棄物減量化及びリサイクル計画の予定及び概要	分別廃棄による再資源化を実施する。
周辺住民への周知方法	店内公示

(3) 防災・防犯対策への協力

防災協定等締結の有無	締結協定の内容
有・ <input checked="" type="radio"/>	災害時の避難場所や緊急時の物資提供に関する協定等について、自治体から締結要請があった場合には検討する。

防犯・青少年の非行防止への配慮事項	締結協定の内容
照明の設置・警備員の巡回等	照明灯を配置し、駐車場を一定の照度に保つ。 店内に防犯カメラを設置する。 従業員や警備員による店舗内外の巡回を実施する。 地元警察署と連携し、店舗内及びその周辺の防犯に努める。

4 騒音対策

(1) 荷さばき施設及び作業にかかる騒音対策の概要

項目	具体的な騒音対策の内容
荷さばき施設の騒音対策	荷さばき施設の十分なスペース確保により荷さばき時間を短縮化する。
荷さばき作業の騒音対策	荷さばき作業員へ騒音抑制意識向上の働きかけを行う。 荷さばき車両の不必要なアイドリングを禁止する。

(2) 屋外におけるBGM等の営業宣伝活動の予定

BGM等の使用
無

(3) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機等の規模・能力・騒音レベル等

項目	設置の有無	騒音対策等
空調室外機	有	周辺への騒音の影響が小さくなるよう、建物屋上に設置
送風機(換気扇)		低騒音型機器を使用
冷凍機室外機		周辺への騒音の影響が小さくなるよう、建物屋上に設置

(4) 駐車場の施設構造と騒音対策の概要

駐車場 No.	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
① 駐車場	段差を抑えた駐車場設計 防音壁を設置する。	来店者に徐行・アイドリングストップ等を促す看板の設置 22時以降はウ、エ出入口を閉鎖する。

(5) 廃棄物収集作業にかかる騒音対策の概要

廃棄物回収場所の構造	回収時間帯	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
屋内	8時～18時	廃棄物の保管施設を屋内に設置し、 回収時の作業騒音を抑制する。	作業・回収時間の制限 (早朝・深夜は作業禁止) 不必要なアイドリング禁止 廃棄物処理業者へ騒音抑制意識向上 の働きかけを行う。

5 廃棄物等の保管場所の計画

(1) 保管施設の計画

保管施設 No.	容量	面積	排出方法	洗浄設備	冷蔵設備等の有無	附属設備の概要	位置
A 廃棄物保管庫	18.00 m ³	12.0 m ²	業務委託	1箇所	有	-	図面番号 P-6
B 廃棄物保管庫	20.00 m ³	13.3 m ²	業務委託	-	無	-	

(2) リサイクル品(再利用対象物)保管施設の計画 ※上記保管施設に含む。

容量	面積	附属設備の概要	備考	位置
26.00 m ³	17.3 m ²	-	-	図面番号 P-6 (A 廃棄物保管庫、B 廃棄物保管庫内)

6 廃棄物等の運搬・処理計画

(1) 廃棄物等の運搬方法

種類	紙製廃棄物等	金属製 廃棄物等	ガラス製 廃棄物等	プラスチック製 廃棄物等	生ゴミ等	その他の 可燃性廃棄物等
運搬の方法	業者委託	業者委託	業者委託	業者委託	業者委託	業者委託
予定業者等	未定	未定	未定	未定	未定	未定
運搬の頻度	週3回	週1回	週1回	週3回	週3回	週3回

(2) 廃棄物等の処理方法

種類	紙製廃棄物等	金属製 廃棄物等	ガラス製 廃棄物等	プラスチック製 廃棄物等	生ゴミ等	その他の 可燃性廃棄物等
処理の方法	敷地外処理	敷地外処理	敷地外処理	敷地外処理	敷地外処理	敷地外処理
処理業者等	未定	未定	未定	未定	未定	未定

7 街並みづくり等への配慮に関する事項

(1) 街並みづくり等への配慮事項

清掃・美化に努める。

(2) 敷地内の緑化の計画

駐車場に緑地を設ける。

(3) 景観への配慮

壁面色彩は奇抜な色を避け、周辺環境と調和した色彩とする。

(4) 屋外照明・広告塔照明等の計画と光害対策

	建物・広告塔照明	屋外照明
照明灯の位置	図面番号 P-5	図面番号 P-5
照明灯の方向	駐車場への照射	広告塔の盤面へ照射
照明の強さ	400W	200W～400W
点灯時間	日没～日の出	日没～日の出
光害対策	外灯照明は敷地境界線付近に配置し、敷地中央に向けて照射することにより、周辺への光の拡散を抑制する。広告看板については、周辺環境に配慮し、必要以上の電飾等を避ける。	

その他の配慮事項

取組む項目	取組内容
地域経済団体等の活動への積極的な協力	地域の祭りやイベントに協力する。
地域の防犯・防災への対応	災害発生時における避難場所及び物資提供に努める。 迅速な避難経路誘導措置等の緊急通報体制の確立 青少年非行防止に協力する。
退店時における早期の情報提供	退店情報について、出来るだけ早期に野々市市に提供する。 可能な限り後続店の確保を推進する。
その他の自主的取り組み	リサイクルの推進 高齢者、障害者等に優しい、誰もが利用しやすい店舗づくりへの配慮 パート・アルバイト従業員の地域からの採用